

学校における教科用図書調査研究結果（報告）
 標記の件について下記のとおり報告します。

種目：中学校 [国語]			
	教科用図書	発行会社名	研究結果
1	新しい国語	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の目標と授業展開があり、流れがつかみやすいが、文字が縮小され窮屈な印象を与える。 ・カラーで途中にイラストを交えて「付けてほしい力」を提示しているのは楽しい。古文が昔話も含めて充実している。（浦島太郎など） ・教材の合間のコラム的な資料が、イラスト（視覚資料）等資料が多い。 ・表紙が現代風だ。 ・話し合い活動のページが充実している。 ・文章量が中1から多く、生徒の中には国語に対して苦手意識をもつ生徒が出る可能性がある。 ・語句に関する分野がていねいに色分けされていて見やすい印象があった。 ・資料が多く、主となる教材が少ない。文法の説明のページの、字の多さと小ささが気になる。 ・文章の段組みが2段。色合い等見づらさあり。 ・文法の解説が例文等もあり、バランスがよくわかりやすい。本文下に点をいれ、行数を教えやすくしている。 ・漫画やイラストが多用されており、苦手な生徒も分かりやすくなる工夫がされていた。 ・資料が充実しており、語彙の幅が広げられるよう工夫されている。言語活動に関する内容では、「学びの扉」として漫画が導入されており、イラストも豊富である。 ・話すこと、聞くことなどの言葉に力を入れている。ページの分量が豊富にあり、指導しやすい内容が多く、個々の学習の幅を広げることに適している。
2	現代の国語	株式会社 三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・冊子の終わりに既習事項がまとめられているが、色が強く視覚的刺激が苦手な生徒は集中できない可能性がある。 ・単元ごとに「読み方を学ぼう」というページが挿し込まれ、型が示されているのでわかりやすい。 ・読み物教材が多く、読書関係に力を入れている。 ・資料などが多くなったと思うがかえって見づらい。 ・文章の読み取り方についてのポイントが図を用いて説明されてわかりやすい。 ・古典の分野の文字が大きく見やすくなっていて、使いやすそうに感じた。 ・「書くこと」に特化している。難しい資料が多く、教科書というよりも参考書に近いという印象。 ・歌の言葉（栄光の架橋）等、生徒の関心の深い分野の単元がよい。 ・文字が見やすい。『読み方を学ぼう』のコーナーが随所に入り、学習漏れがない。 ・著名人の図書体験などが載っており、子供たちに興味を持たせる工夫があった。 ・対話を重視した内容となっており、活動が取り入れられている。資料が巻末にまとまった構成になっている。全学年で科学に関する内容を取り扱っている。 ・読むことを意識している。誰にでもわかりやすい構成で、まとめ方の指導もしやすい。防災関連の内容が絵や図表で提示されていて、行事等と関連して指導が可能である。
3	伝え合う言葉 中学国語	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の目標と授業展開が示されているが、品詞分類表の並びに統一感を欠く。 ・読み物が社会状況に即した内容となっているが、並び順が気になる。文字のフォントがふぞろいで読みずらさを感じる。 ・目次の分類（教材）が明確で1つ1つの教材に補足がついている。 ・カラーが多く資料も多くなったが、かえって乱雑で見づらくなった感がある。 ・SDG sの内容を入れている。 ・全体的に文章の説明が多い。 ・イラストが多く、生徒の抵抗感は少なくなるのではと感じた。 ・考える手立てが必ずあるのがよい。写真が多い。 ・文書の段組みが2段。資料等が見やすい。 ・『SDG s』を意識した教材があり、アイコンで紹介されている。 ・タイトルに伝えるとはいつているように、伝えることを重視していると感じた。イラストなどはないが確かな内容 ・「確かな言葉の力」など言語活動が充実しており、日常生活に役立つ言葉をまとめている。読書教材が豊富で社会生活とつながる読書活動が3年間を通して配置されている。 ・SDG sの内容など現代的な内容が載っている。古典の内容や分も適切である。考える力を引き出そうと工夫されている。

種目： 中学校 [社会(地理的分野)]			
	教科用図書	発行会社名	研究結果
1	新しい社会 地理	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に見やすい構成だと思う。資料が見やすい。(資料の選定が適切。) ・チェック&トライの項目があつたり、チャート図があり、工夫しているところが見られる ・基本的、一般的な内容が網羅されている。 ・各章のまとめが工夫されており、使いやすくなった。資料も、授業で使いやすいものがさらに加わってよい。 ・1時間のまとめとして二通りの課題が用意されており、学習内容の定着が図れる。 ・写真が大きくなり、カラーの部分が増えた。 ・普段使っている教科書で、見慣れていて良い。写真が多く、分かりやすい。文も簡潔にまとめている。 ・前回より、写真資料、データが多くなり見やすくなった。 ・「集める」「読み取る」など記述しやすいように工夫されている。 ・図や写真が大きく、地理への興味関心が喚起される内容となっている。UDフォントとなっており、難解な用語は、巻末に開設が設けられている。 ・写真資料が豊富、導入時に発問を行いやすい。また、文章は簡潔でわかりやすい。
2	中学社会 地理 地域にまなぶ	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・見方考え方が示されており目標をたてやすい。 ・資料の数がちょうどいい。 ・本文と資料のバランスがもう一つ足りない。 ・写真や絵なども大きく見やすくなっている。 ・東京書籍と似ている内容で基本的。 ・学習指導要領に沿って作成された教科書。資料の配置が工夫されている。 ・導入の方法などを明確に明記されていて、授業しやすいと感じる。 ・世界の諸地域において、地図が比較できるようになっていて、生徒が考える資料がたくさんあってよい。 ・記述でまとめる課題が設定されている。見開きで学習課題があり、確認コーナーまでの流れで学習内容が明確になっている。 ・全体の文章量など1時間の指導内容が精選されている印象であり、内容は生徒の興味・関心を惹きつけるものである。
3	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の文字が大きくなり見やすい。 ・地図と資料がセットになっているのがわかりやすい。 ・まずまずだが、資料がやや見づらい。 ・教科書が、資料集化しており、資料集を購入しなくても、指導が可能である。 ・図が多く、視覚から教科書をとらえようとしている。 ・地図帳と教科書がリンクしている。学習指導要領に沿っている。 ・教科書の本文の分量が多い。 教科書の内容を理解した上で深めるための発問が用意されている。 ・地図に強い帝国書院らしく地図に特化したものであった。 ・全体的に地図や資料が比較できるようになっていて、生徒が考える資料がたくさんあってよい。 ・領土問題に関する内容が多くなっている。二次元コードが設けられており、学習効果が高まるように工夫されている。写真や地図が大きく見やすい。 ・厳選された写真資料が多い。力のある資料が多く地理的な見方考え方を働かせる学習活動が充実している。
4	中学社会 地理的分野	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・思考ツールが示されており、レポート作成がしやすい。 ・持続可能な社会に向けての内容が充実している。 ・本文と資料のバランスがもう一つ足りない。 ・写真や絵なども大きく見やすくなっている。 ・具体的事例をあげて、抽象的な内容をわかりやすくしている。 ・学習指導要領に沿って作られている。 ・資料が多く、多面的に学習が進められるような工夫があった。 ・写真やグラフなどの資料が豊富であった。 ・普段使っている東書とは違った視点で文章が書かれていて新鮮。 ・「トライ」「スキルUP」「アクティビティ」「深めようコーナー」などが適宜、設定されており、それぞれの力を効果的に養う工夫がされている。 ・SDGsの扱いが小さい。学ぶ側の視点で解説されている内容が特徴的である。

5	中学社会 歴史的分野	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に史料が大きく使いやすい。特に、江戸図屏風の大きな史料が使いやすい。 ・重い。文章が多い。 ・よくまとまっている。 ・写真や絵なども大きく見やすい。 ・具体的事例をあげて、抽象的な内容をわかりやすくしている。 ・1時間ごとの学習課題が提示されている。また、学習課題の解決に向けた手がかりとして「見方・考え方」が示してある。 ・導入の資料の工夫がされていて、生徒が学習しやすいように構成されている。 ・写真やカラーの部分が多く見やすかった。 ・普段使っている東書とは違った視点で文章が書かれていて新鮮。
6	[最新]新しい日本の歴史	株式会社 育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に整っていて、内容が指導しやすいと感じる。ただし文字が確認しにくい。 ・本文と資料のバランスがもう一つ足りない。 ・他者と切り口が異なり、独創的である。 ・東京書籍と似ている内容で基本的。 ・内容が基本よりも少し、偏っておもしろいが使いつらい。 ・歴史絵巻や歴史モノサシが掲載されており、歴史の大きな流れをつかみやすい。 ・カラー部分も多く、文字も見やすいように工夫されていた。 ・普段使っている東書とは違った視点で文章が書かれていて新鮮。 ・思考ツールで意見をまとめやすい内容になっている。 ・「学習のまとめ」が単元を総括できる形で構成されている。 ・現代史の情報量が多いと感じた。 ・印象的な資料が多い。 ・学習課題における見方、考え方を「時系列」「推移」「比較」「つながり」に分けて設定されており、まとめる流れが構築されている。 ・「つかむ」「調べる」「まとめる・表現する」流れで本文が構成されており、生徒の興味、関心に応じて、学習が進められるようになっている。
7	ともに学ぶ人間の歴史	株式会社 学び舎	<ul style="list-style-type: none"> ・重要語句が把握しにくく、全て同じフォントのため重要語句等、ポイントを押さえづらい。 ・どこの国の歴史を教えたいのか、わからない。つながりが見えない。 ・視点が他の教科書と違い面白い。 ・絵とか写真が見やすい。 ・テーマ史が多く、より深い内容が学べる ・基本に沿って作成されている教科書。 ・生徒の興味関心を引く学習課題や導入資料が掲載されている。 ・写真やグラフなどの資料が豊富であった。 ・普段使っている東書とは違った視点で文章が書かれていて新鮮。 ・現代史の情報量が多いと感じた。 ・文字が見やすい。(UDの観点) ・各ページにテーマの記載がないまま、展開をしているが、まとまった資料があり、まとめやすくなっている。

種目： 中学校 [社会(公民的分野)]			
	教科用図書	発行会社名	研究結果
1	新しい社会 公民	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に見やすい構成だと思う。資料が見やすい。(資料の選定が適切。) ・チェック&トライの項目があったり、チャート図があり、工夫しているところが見られる ・一般的かつ最新の内容が明記されている。 ・各章のまとめが工夫されており、使いやすくなった。導入資料も大きく、字体もみやすくなってよい。 ・1時間ごとの学習の課題と確認が提示されており、授業を展開しやすい構成である。 ・ロールプレイングを含んだ項目が豊富であった。 ・探求のステップが明示されているので、探求課題に迫りやすい。思考ツールも紹介されている。 ・写真やデータが多く見やすい。 ・見開いたとき、資料の内容がよく、印象に残りやすい。 ・図や写真が大きく、生徒の興味関心を引く内容となっている。協働的な活動を行う「みんなでチャレンジ」が設定されている。 ・発展、応用、まとめ(もっと公民・まとめの活動など)が充実しており、経済単元も内容が充実している。
2	中学社会 公民 ともに生きる	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・本文と資料のバランスがもう一つ足りない。 ・写真や絵なども大きく見やすくなっている ・東京書籍に似ているがより専門的な内容があるところもある。 ・基本に沿って作成されている教科書。資料も工夫されている。 ・1時間ごとの学習の課題が提示されており、まとめとして「表現」のコーナーがあり、表現活動の充実が図れる。 ・導入の活動が充実しており、学習の見通しが丁寧に記載されている。言語活動の充実を図ることのできる活動もある。 ・主権者教育に関する項目がより充実していた。 ・見方、考え方が指示されており、目標が立てやすい。 ・文章がわかりやすく記述してある。 ・メディアリテラシーやクリティカルシンキングについて大きく取り上げており、理解が深まる内容となっている。 ・政治単元が史料が多すぎてやや詰め込みすぎな印象である。「ノート作り」などのオリエンテーションは参考になる。
3	社会科 中学生の公民よりよい社会を目指して	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・まずまずだが、資料がやや見づらい。 ・教科書が、資料集化しており、資料集を購入しなくても、指導が可能である。 ・図が多く、視覚から教科書をとらえようとしている。 ・基本に沿って作成されている教科書。資料の配置も考えて構成されている。 ・写真が多く、イメージに結びつきやすい。 ・導入の活動が充実しており、見方・考え方を働かせながらいくつかのステップを踏まえて章の問いへの答えを自分でまとめることができる。 ・写真が多くなっている。 ・他社であまり見られない知識も記述されている。 ・「アクティブ公民」で、社会で実際に見られる課題が設定されており、グループ活動しやすい工夫がされている。 ・巻末の重要語句などは整理されており見やすい。構成も分かりやすいものになっている。
4	中学社会 公民的分野	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・本文と資料のバランスがもう一つ足りない。 ・写真や絵なども大きく見やすくなっている ・発展的な内容にまで触れて教科書で太字の扱いをしている。 ・導入部分の資料が工夫され、生徒が理解しやすい。 ・1時間ごとの学習の課題と確認が提示されており、授業を展開しやすい構成である。 ・最近の出来事に関連している項目が豊富であった。 ・学習課題のすぐ下に見方・考え方が明示されており、わかりやすい。「持続可能性」や「効率と公正」などキーワードも色付きで囲い、わかりやすくなっている。 ・思考ツールを使ってまとめるページがあり、振り返りしやすい。 ・主体性を伸ばすコラム等の工夫が良い。 ・「チャレンジ公民」「情報スキルアップ」「シンキングツール」など、身につけさせたい力に応じた課題提示等の工夫がされている。 ・クラゲチャートやフィッシュボーンチャートなどの思考ツールを用いて生徒の思考を深める工夫がされている。

5	新しい公民教科書	株式会社 自由社	<ul style="list-style-type: none"> ・資料が少ない ・よくまとまっている。 ・発展的な内容にまで触れて教科書で太字の扱いをしている。 ・資料も多く、興味・関心を高める工夫がある。 ・1時間ごとの学習課題が提示されている。 ・思考力を問う問題提起を多く含んでいた。 ・歴史との関連が強く、知識面は充実している。人権の歴史、日本における憲法の成立までの流れが特に丁寧に記述されている。 ・データが多く、読み取り等に適している。 ・資料のレイアウトが良く、見せやすい。 ・「ミニ知識」のコラムでは、学習内容の理解を促す工夫がされている。イラストと写真を効果的に配置しており、興味関心を引く内容となっている。 ・文字が多い印象を受ける。情報量が豊富であるが、構成に工夫が必要である。
6	[最新]新しいみんなの公民	株式会社 育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ・本文と資料のバランスがもう一つ足りない。 ・他者と違う切り口で、独創的だと感じた。 ・東京書籍と似ている内容で基本的。 ・資料などが多く見やすい。特に、導入部分がよく考えられている。 ・生徒の興味関心を引く学習課題や導入資料が掲載されている。 ・写真やカラーの部分が多く見やすかった。 ・導入の活動を「入り口」、まとめの活動を「これから」と称し、オープンエンドの課題にすることからまとめやすくなっている。 ・国際の範囲が充実している。 ・思考を組み立てやすい文章・資料の流れがある。 ・公民を学ぶ理由について様々な角度から記載されている。図や写真が大きく、生徒の興味関心を引く内容となっている。 ・SDGsの資料が掲載されている。新しい資料が掲載されており、興味を高める工夫がある。

4	中学数学	<p>教育出版</p> <p>株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の量、見やすさ、わかりやすさのバランスが良い。 ・よくわからないキャラクターが書いてある。 ・「更に深めよう」「図形のまとめ」ページなどが良かった。問題がびっしり書いてある感じがした。 ・本の右にコメント・アドバイスがありとてもよい。ノートにもリンクしているので良いと思います。 ・右側にポイントや類題のページが書かれている各章の導入がしっかりしている。生徒の一言がある。 ・問題量が豊富であるが、全体的に問題集のような印象を受けた。 ・ノートの書き方が載っていて生徒もわかりやすいかも。全体的に見やすい。問題やや多め。 ・日常生活に繋がる内容があってよい。 ・問題集のよう。 ・豆知識的なコーナーが興味深かった。字が見やすい。 ・数学の広場で、数学に関する世の中の事象を扱っていてよい。 ・デジタルコンテンツを扱っているが少ない。 ・問題ごとに教科書の振り返るべきページが載っており、自分で学習をしやすい。巻末の「学びのアップ」が過去の復習に役立つ内容となっている。問題数も充実している。
5	未来へひろがる数学	<p>株式会社</p> <p>新興出版社啓林館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章量が多く感じる。茶色ペースで地味。 ・最後についている（付録のような）「学びを生かそう」というコーナーが生徒が関心を持ってそう。 ・「みんなで学ぶ」「自分で学ぶ」という2パターンに分けての学び方が書いてあった。「学び合い」について深まりそうな構成になっている。 ・ページの色合いが変わって暖かい感じがする。行間が広いので見やすい。 表紙に触り心地がいい。各章に導入があって、いいしおもしろい。 ・QRコードで問題のヒントや解答を見ることができる。付録が縦開きで、後ろのページから順番になっており、活用しやすい。 ・茶色がベースになっている。落ち着いた作りになっている。 ・色がシンプルで、かなりわかりやすい。 ・字が見やすい。問題数が今より増えて、ちょうどよいと思われる。 ・演習問題の数が多い。 ・補足や問題へのページが右側に集まっていて見やすい。 ・導入の手順が書かれていて、丁寧で分かりやすい。 ・見方・考え方のポイントが書かれている。 ・色合いが統一されていて、視覚的に優しい。 ・例題の表し方に変更があった ・QRコードで解答がわかる。見やすい。 ・「学びをいかそう」で、実社会と数学の関連を載せていてよい。 ・導入の題材は、工夫が必要なものがある。 ・今までよりも表現に工夫が見られた。デジタルコンテンツも充実していた。 ・章末問題や「力をつけよう」については、QRコンテンツに詳しい解説が準備され、生徒自身で学習できる工夫がされている。
6	これからの 数学	<p>数研出版</p> <p>株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・補助がしっかりしていて、手が止まってしまう生徒が迷わずに済みそう。 ・カラフルだが、生徒から見てもごちゃごちゃしているように見えないか。 ・ノートがついている。「学び合い」「自ら」のチェックシートがついていて、「学び合い」が深まる。 ・章の導入前に必ず既習事項の復習ページがあり、活用しやすい。 ・話し合いを意識したイラスト・コメントがあり生徒も考えやすい作りでした。 ・先生と生徒の会話書かれている場面が多く、その中にヒントが提示されている。別冊探求ノートがある、面白い。 ・シンプルでゆとりがあってよい。 ・公式がわかりやすく説明されていた。 ・QRコードがある。 ・探究ノートがついている。（基本的なことから見方・考え方を働かせ、問題解決するための冊子） ・図に特徴があった ・振り返りページがある。 ・各章の導入の題材が広がりを持たせずらい。 ・デジタルコンテンツは、アニメーションがわかりやすい。 ・別冊「探求ノート」の内容が、身の回りの課題を解決する機会を設けるよう工夫されていて、興味関心を引くものになっている。巻末に演習問題が多数ある。

4	自然の探究 中学理科	<p>教育出版</p> <p>株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年P.4「目に薬品が入ったとき」の図が不適切。図のとおりに対応すると角膜を傷つける可能性有。 ・今までの東書と同じくらい見やすい。星座早見シートがあり活用できる。 ・文章構成が良かった。 ・字が大きく、重要用語が赤で書いてある。要点チェックや学習後の振り返りができる。 ・単元の順番が現行と変わり、季節に関わるものをより意識する必要がある。写真が綺麗な印象。 ・字が大きく見やすい。文章も多くない。ほとんどの漢字に丁寧にルビがある。 ・探求の進め方について詳しく書いてある。 ・マイクロチューブを使う実験が載っている。 ・文字が多く読むのが大変そう。 ・実験のやり方がこれまでと違うものが多い。図が大きくて見やすい。 ・文字がやや大きい印象である。生徒には見やすい構成であり、学習しやすいと感じる。 ・縦B5 横A4のサイズ。課題からまとめまでの流れは統一。主要な実験以外にも課題に迫る実験も取り入れられている。まとめなどがわかりやすく提示されている。 ・巻頭で学習の流れを細かく説明している。 ・探求的な展開を基本とした構成になっている。 ・厚さがあり、情報量が多い。資料集のような感じ。 ・重要語句等が色付けられ、視覚的にもわかりやすくなっている。実験結果を直接書き込めるようになっており、探求しながら学習を進められるよう工夫されている。
5	未来へひろがるサイエンス	<p>株式会社</p> <p>新興出版社啓林館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真が大きくて、内容も分かりやすいものが多い。 ・2分野から今までと順が違い、やりずらそう。内容は見やすい。探求シートがあり、振り返りしやすそう。 ・実験のページは特に良かった。ページにメリハリがあつてわかりやすい。 ・図や写真が多用してある。発展が多く活用しやすい。 ・QRコードがついていて、場所によっては映像を見ることができるのが良い。しかし、全ての生徒が必ずしもQRコードを活用できるとは限らない。 ・高校につながる発展の内容が充実している。QRコードから実験動画へのリンクがついていた。 ・写真が多く、実物のものと照らし合わせやすい。 ・動物に関する資料写真に躍動感があり、生徒の興味・関心を引くものである。 ・探求の振り返りの必要性が書かれている。 ・難しい実験が後半にあるため、実験が進めやすそう。 ・縦B5 横A4のサイズ。主要な実験と課題に迫る実験が科学的思考がしやすく配列されている。小学・高校、日常生活とのつながりが意識され理科を学ぶ意義が感じられる。QRコードがこの学びを保証されている。UDを意識した教科書。 ・「探求実験」や「探Qシート」が設定されており、立体的に学習できる場が設けられている。 ・写真等の量が多く、資料集に近い感じ ・写真が多く取り入れられている。巻末に「探Qシート」があり、実験の結果や考察などもまとめやすくなっている。既習事項が多く掲載されており、重要語句の確認が容易である。

種目： 中学校 [保健体育]			
	教科用図書	発行会社名	研究結果
1	新しい保健体育	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題名が見える位置に明記されていてよかった。 ・今まで使用していた教科書なので使いやすい。 ・巻末資料も多く良いと思います。 ・見やすい。図と文字のバランスが良い。新体力テストのページをもう少し詳しく見やすくしてほしい。 ・写真やイラストが効果的に活用されており、生徒が主体的に学ぶ工夫がされている。章末資料や技能実習が多い。 ・学習内容と流れがわかりやすい。 ・資料が充実している。 ・ページの割合に対して、全体が小さい感じを受ける。その分図が大きくなっている。 ・資料内容が具体的で、生徒が理解しやすいようにまとめている。 ・イラストが見やすく、とても教えやすいと感じた。 ・イラストが見やすかった。 ・まとめの部分になる「活用する」が充実して授業でも扱いやすい。 ・課題から振り返りの流れが工夫されており、課題解決までの過程が分かりやすい構成となっている。見開き 1 ページで 1 単位が学習できるようにになっている。
2	中学校保健体育	大日本図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・左側に説明、右側に図など分かれていて使いやすい。 ・見開き、半ページずつ、文と資料とが分かれていて良いと思う。 ・図やグラフのイラストが大きくて見やすい。津波などの写真は余り大きく載せない方が良いと思う。 ・教科や各小単元の目標が明示されており、わかりやすい。 ・文字と図をページで分けている構成になっている。 ・本文や資料を活用しながら、生徒が課題解決ができるよう、いろいろな活動が示されている。 ・文章表記が簡潔であり、生徒が理解しやすい内容になっている。 ・“トピックス”があると、生徒の興味がわきやすくとても良い。 ・イラストが少なく、教えるのが大変だと感じた。 ・左側のページが説明、右側のページが資料となっていた。 ・キーワードもまとめており整理されている印象を受けた。 ・本時の学習のキーワードが分かりやすく書かれている。写真が豊富である。インターネットで動画等を使った学習ができるように工夫されている。
3	最新 中学校保健体育	株式会社 大修館書店	<ul style="list-style-type: none"> ・大項目に対して小項目がありわかりやすい。 ・書き込みできる資料が多くて良いと思います。・イラストが多く見やすい配置になっていたが、少しごちゃごちゃしている。章のまとめは必要ないと思う。口絵が見やすい。 ・感染症、がん教育、SDGs など今日的な課題に対する内容が豊富。 ・全体のバランスが良く、見やすい作りになっている。ユニバーサルデザインが意識された作りである。 ・写真やイラスト、表やグラフがバランス良く配置されており、見やすい構成となっている。 ・文章と資料が分かれており、生徒が読みやすい。 ・“コラム”があると生徒の興味関心がわきやすく、とても良い。 ・1 と同様、イラストが見やすく、教えやすいと思った。 ・見開きの 1 ページでひとまとまりになっているため、わかりやすい。 ・授業で伝えたいポイントが書かれている。 ・学習課題を見やすく明確化している。イラストや写真を用いて見やすい図表で本文を補足している。身近な情報を取り上げた「コラム」等で実践力が養われるよう工夫されている。
4	中学保健体育	株式会社 学研教育みらい	<ul style="list-style-type: none"> ・字が多く見づらい印象がある。 ・ごちゃごちゃしている感じを受け見づらかった。 ・体育理論が最初にあるのが気になった。保健分野からの方が良いと思う。新体力テストのページが詳しくてわかりやすかった。 ・図や構成がとても見やすい。 ・「まとめ」があり、振り返りを行える。 ・1 と 3 と同様、イラストが見やすく、教えやすいと思った。 ・「課題をつかむ」の例示が具体的に書いてあり、授業で使いやすい。 ・イラストが分かりやすく、生徒の興味・関心を高めるものである。 ・目標の提示があるのでその時間でやるべきことがわかるので良い。 ・「考える・調べる」という項目があり、うまく活用できるとより深い学びになりそう。 ・「課題・考える・まとめる」の 3 つで構成されており、全体を通して学習の流れが一貫している。最新のイラストや写真を用いており、興味を引く内容となっている。

種目： 中学校 [技術・家庭 (技術分野)]

	教科用図書	発行会社名	研究結果
1	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・木工手順が詳しく記載されており、完成までの流れがとても分かりやすいと感じた。 ・見やすい。 ・写真イラストを上手に使っていてわかりやすい。プログラミング学習の内容が充実している。 ・SDGsや技術のものの味方、考え方等、環境、社会、経済に関した話題も掲載。 ・プログラミングのスクラッチの部分が特集されていて活用できそうだと感じた。 ・図が豊富で分かりやすい構成となっている。プログラミング手帳があり、情報の場面で指導に工夫ができる。 ・評価と活用の部分がよくできている。 ・写真などを利用してわかりやすく使い方が書かれていた。 ・安全、衛生への配慮や消費者教育の重視が見られる。 ・写真と説明文が適切に配置されている。製作工程の説明や作業の仕方の図解がわかりやすい。QRコードにより動画や写真で確認ができるように工夫されている。
2	New技術・家庭 技術分野	教育図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングソフトの具体的な例示など、大変参考になった。 ・文字と絵の配色が悪い。絵、図の動きが縦にたいし文字が横に動き、図がばらけて配置してあり見にくい。 ・古い感じがする。プログラミングの内容も今ひとつである。 ・文字が大きく見やすい、資料も豊富。 ・具体的な実践例、理解しやすい実習写真が多く、発展的な学習に結びつく構成になっている。ハンドブックが工夫されている。 ・付属の資料があり、活用しやすい。 ・深められる部分で、レベルの高い作品例がよく提示してある。 ・大切な単語が太字ではなく色がついていて見やすい。ハンドブックが別冊になっているので大切なところがわかりやすい。 ・写真や題材例が多く、生徒の興味関心を高める工夫が見られる。 ・学習ごとの振り返りが作られていた。 ・小冊子により学習の振り返りがしやすくなっている。SDGsなどを取り上げ、これからの社会を創造するという意識がもてるように工夫されている。
3	技術・家庭 技術分野	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の教科書と大きな違いはないため、授業で扱いやすいと感じる。 ・写真が図になっているものが多い。著作権の問題か。ちょっと残念。 ・今ひとつ新しい感じがしない。プログラミングの内容も足りない感じがする。 ・文章の量、図、写真のバランスが良い。 ・前回、自分活用したい部分が残してありました。今後も活用できそうな気がする。 ・各分野の構成が統一されていてわかりやすい。 ・教科書が大きく、図やグラフも豊富で内容が見やすい。生徒に考えさせられる内容となっている。 ・見やすさは、今の教科書とそんなに変わらない。 ・「学習の目標」から本時の授業で学ぶことを見通すことができる。 ・「小学校での学び」では、小学校の学習を振り替えることができる。 ・製作工程での設計では、機能・構造などをわかりやすく考えられるように工夫されている。QRコードがあり、関連した動画などを見て知識が広がる工夫がされている。

種目： 中学校 [外国語（英語）]			
	教科用図書	発行会社名	研究結果
1	NEW HORIZON	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・基本に忠実。Unit Partなので指導しやすい印象。生徒も学びやすい。 ・様々なトピックが扱われている。 ・教科書サイズが大きくなったのに、文字が小さくなっている。本文がUnitによって右に会ったり、左に会ったりして見づらい。生徒が英文を書き込むスペースが狭い。 ・Scenesでは実際の言語材料の使用場面を漫画形式で導入でき、その後本文の内容理解等の活動に入ることができる構成になっている。 ・Key Sentencesの配置が見にくい。 ・縦長になっていた。QRコードを使用して本文の音声を開ける。全体として、書体や新出語句の配置が整理されていて、見やすい。 ・QRコードが載っていて自学できることがよい。Stage Activityが深い学びになると思う。表現活動の例が豊富でよい。教科書の大きさが大きすぎる。 ・4技能をスムーズに連動させながら力がつくように工夫されている。 ・教科書のサイズが縦に7cmほど大きくなっている。 ・語彙数が増え、長文などをかなり読むことができる。 ・教科書も他社と比べて大きい。 ・教科書の巻頭に辞書があり、意味調べが容易にできる。書く活動もあり、4技能を網羅している。QRコードを使い、映像でこれから学習することを見通せる工夫がある。
2	SUNSHINE ENGLISH COURSE	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・基本に忠実。なので指導しやすい印象。生徒も学びやすい。文法の記述がやや少ないように感じた。生徒がぱっと見た時に文法事項がわかりづらい感じ。 ・Scenes 場面設定がされている文法項目があとからまとめてある。 ・学習する内容がはっきり分かれていて見やすい。 ・よりコミュニカティブになり、スキットが充実している。内容が実際に使えそうな場面を設定している。イラストが生徒の興味を引きそうである。Retellのコーナーがあり、表現活動が多い。 ・Scenesでは実際の言語材料の使用場面を漫画形式で導入でき、その後本文の内容理解等の活動に入ることができる構成になっている。 ・Sentencesの内容がイラスト付きでわかりやすい。 ・単元ごとにScene→Think→Retell→Interactが設定されている。一般動詞の語彙力を高めるためにアクションカードがある。 ・環境、人権など世界的な課題について考えることができるよう、題材が工夫されている。 ・QRコードが載っていて自学できることがよい。小学校の外国語科の関連が目次に示されていてよい。巻末に単語集が欲しい。Our projectでまとまった活動を行うことができる。 ・キャラクターが今時の漫画絵タッチ。付録が多く、ごちゃごちゃした印象。 ・会話を中心に教科書が進められていくので、ペア・グループ活動に活かせそう。 ・Scenesのマンガが興味を引く内容構成となっている。登場人物がやり取りする様子を、自然な流れで理解することができ、会話活動につなげやすい。
3	NEW CROWN English Series	株式会社 三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・基本本文が見にくい。文法のまとめの練習問題があるといい。 ・本文に難しい内容が多い印象。文法事項の説明がわかりづらい。 ・サイズが使いづらそう。今までプリントで準備していたものが入っているのだから使いやすい。 ・絵が大きくインパクトがある。字が大きく難しさを感じさせない。活動が多く教員の準備が減る。 ・新出文法や、本文中で扱われる言語材料などを、教科書の流れに沿って自然に学ぶことができる。また、各パートの役割が明確で、教える側にとって扱いやすい。 ・中1の最初、いきなりBe動詞と一般動詞が一緒に出てきていて混乱しそうである。Drillの方法に工夫が必要。Listen/ Repeat/ Say の活動8個を3回ずつ、同じのを繰り返すのは多くて、生徒が空きそうである。 ・各章のはじめに、学習の見通しがまとめてあり、めあてが分かりやすい。 ・付属の単語リストが良い。学習指導要領の目標や内容が分かりやすく配置されている。 ・小学校で学習したことを振り返りながら、中学校での学習に取り組めるようになっている。 ・イラストが大きすぎて、何の教科の教科書かわからない。 ・絵や写真、イラストが多く、生徒が親しみを持って取り組みそうな題材が多い。 ・単元で何ができるようになるのが明確で、ねらいをもって学習できるように工夫されている。QRコードで実写映像が見られ、自学自習できるコーナーが設定されている。

種目： 中学校 [特別の教科 道徳]			
	教科用図書	発行会社名	研究結果
1	新訂 新しい道徳	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・教具に力を入れている。 ・4つの視点が変わりやすく目次に示され、これから何を学ぶのかが可視化されている。 ・心情円グラフがついているのは便利 ・目次の中で、～の関りと区分されているところが分かりやすい「考えよう」「自分を深めよう」発問が分けられていて指導しやすい。 ・主題名がわかりやすい。4つの観点が有り良い。心情グラフがついていて、わかりやすい。 ・主な題材が28（ゆとりをもって計画が立てられる）・写真が豊富である。 ・扱いやすい内容でとてもよかった ・昨年度と大きな変更なし。新旧様々な話があり、考えやすい。 ・タマゴマンなど、生徒が親しみを持ってそうな題材もあり、議論する道徳を展開しやすい。 ・話し合いを充実させ、生徒相互の考えをふかめるために、「話し合いの手引き」のページが設けてあり、これを活用することで自分の考え方を明確にしたり、友達の考えについての理解を深めたりすることができる。
2	中学道徳 とびだそう未来へ	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・学びリンクでWEB資料が使いやすそう ・苦手定番が多い。 ・テーマごとの目次があり、わかりやすい。 ・身近な話題が多く、分量も適切である。指導しやすさを感じる。 ・全ての発問(導入も含む)が教科書に書かれている。 ・学びの道しるべに、3つの発問が示してあり、授業しやすい。 ・題材が35（年間35回分が確保されている）・学びの記録の毎回一言書く欄が良い。 ・図や写真が豊富で分かりやすい ・B5サイズ全体的にすっきりとして見やすい。 ・儼いや卒業文集最後の2行などの題材として昔から使用されてきたものもあり、考えを深めやすい。 ・教材末の「学びの道しるべ」では学習の流れが明示されており、生徒が問題意識を持ちやすくなる発問や、答えが1つでない課題の発問が投げかけやすくなる工夫がされている。
3	中学道徳 きみが いちばんひかるとき	光村図書出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳開きでキーワードを使った説明が使える ・漫画や写真が効果的。 ・イラストや漫画が多い。 ・「考えよう」とどの項目にも問いかけが書かれているところがよい。 ・題材が31+4（年間35回分が確保されている）・学年ごとに読みやすくわかりやすい資料。 ・QRコード付きで参考資料や映像に多くつながりやすい ・1時間の指導の分量が適切で、写真や図など視覚でも理解しやすい内容になっている。 ・キャッチーな内容が多く生徒にとって親しみやすい内容だった ・絵が大きい、考えようや広げようなど資料が豊富。 ・深めタイムを活用することで、題材についてより考えを深めていける。 ・教材のタイトルとともに、22項目のどれを学習するのが示されているため、学習目標を生徒が把握しやすくなっている。また、一つ一つの教材分の長さが長すぎず、教材理解の時間を短縮でき、考えたり議論したりする時間を授業内で多く設けることが期待できる。
4	中学道徳 あすを生きる	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートがセットであり、補助教材の必要がなくなる ・ユニットがある ・いじめの構造、情報モラルについての説明が充実している。 ・道徳ノートがついている。中身も活用しやすそう。 ・漫画で内容がかかれていて、生徒は興味を持ちやすい。「考えてみよう」「自分+1」など、発問の目的がはっきりしていてわかりやすい。 ・イラストも豊富で読みやすい。ネットやいじめ、交通安全などの図表がわかりやすい。 ・題材が35（年間35回分が確保されている） ・バラエティー豊かな資料（写真、イラスト、マンガの使い方）で生徒の興味を引く。ノートが付属している点が良い。 ・伝統的な内容が多く良い ・B5サイズ。他とのつながりが明示されている。話は新旧混ぜてある。巻末にワークシートあり。 ・自分にプラス1を活用することで、題材について、より考えを深めていける。 ・発達段階を踏まえた学びのテーマを設け、年間を3つのシーズンに区切っている。折込の「学びの記録」をシーズンごとに記述することで生徒の成長を見取りやすいように工夫されている。

5	新・中学生の道徳 明日への扉	株式会社 学研教育みらい	<ul style="list-style-type: none"> ・漫画の作品もある ・東京書籍と教科書の中のレイアウトなど、作りが同じ。 ・指導書やワークシートがどうなっているかで差が出ると思われる。 ・学期のまとめがついてあり、振り返りに使える ・場面画が多く入り、イメージしやすい。ところどころにワークシートが入っていて使いやすい。 ・1時間分の文章量が適切。ネットや自己肯定感などの内容が、データを使って示されているため、深く考えさせることができる。 ・題材が35（年間35回分が確保されている） ・字が小さめ。 ・深めようコーナーがある。 ・深く考えられる題材が多かった ・全体的に文章が長い。絵が大きすぎる。深めようのコーナーの工夫在り。ラントラブルの資料あり。 ・クローズアップのページで、題材に対する知識の幅が広げられる。 ・主題名やめあてを載せないことで生徒が主体的に課題を発見したり、授業者が柔軟に主題やめあてを考えたりすることが出来るようにしている。主題名やめあては載せてないがキーワードで学びに向かいやすくしている。
6	中学生の道徳	廣済堂あかつき 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・心のしおりで書かせる指導が多くできそう ・昔からの作品が多い ・読み物としてはいいが、他社と違い文章しかなないので面白くない。 ・道徳ノートがついているが、使いづらそう。 ・読みやすい題材が多い。道徳ノートがついていて年間を通した振り返りがしやすい。 ・文章が長く、範読に時間がかかり、また、生徒が内容をとらえることが難しい。 ・題材が35（年間35回分が確保されている） ・資料は適切だが、写真がない。 ・構成が秀逸だった ・考えさせたいことが明確。絵や資料などは少なく文字が多い。別冊ノート在り。 ・学習の手がかりをもとに考えを深め、話題を広げられる。 ・各教材の最後には内容項目に関連した先人の言葉が掲載されており、導入での考えるきっかけや最後の説話として利用することができる。
7	道徳 中学	日本教科書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・学年のまとめで、1年の成長を振り返れそう ・内容項目で載っている。 ・考えさせるページが少しだけ。 ・身近なものを題材としているものが多く、分量も適切である。 ・山中教授や、古閑裕而など、話題性のある人物が取り上げられ、興味をひきやすい。 ・題材が22（ゆとりをもって計画が立てられ、別のところから題材を選ぶことができる） ・学びの多い内容だった ・全体的にシンプルなつくり。もっと知りたいなど工夫がされている。 ・題材が道徳の項目ごとに分かれているので、何をねらいとして学んでいるのか生徒に理解しやすそう。 ・教材のねらいとなるテーマの記述がないので自由度が高い。様々なジャンルや先人、著名人の生き方を扱った教材が掲載されている。